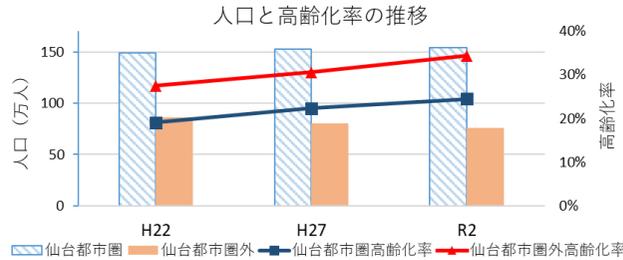


農山漁村地域の現状と課題

- 人口減少と高齢化の急速な進行により、地域の担い手不足や活力低下が一層深刻化
- 地域コミュニティの維持、日常生活に必要な機能・サービスの確保に支障が発生



解決の方向性

- 農山漁村の活性化と経済的自立を促進するため、地域運営組織等を対象に以下のような取組を行う。
- 地域課題の解決に必要な知識やノウハウの構築
- 地域の経済構造や課題などを把握するための調査
- 課題解決に取り組むための機運の醸成や組織体制整備

課題解決型・協働型地域コミュニティへの転換を図ることで、地域の“活力づくり”や“なりわいづくり”への活動に発展させ、持続可能な農山漁村地域の形成を目指す。

事業内容



【令和5年度】

農山漁村地域の地域運営組織等を対象として、活動状況を把握するための調査を実施するとともに、地域課題の解決に必要な知識・ノウハウの取得に資する取組を行うことで、県内の地域活動の活性化を図る。

- 対象者：農山漁村地域の地域運営組織等
- 実施方法：専門的な知識・ノウハウを持つ民間事業者へ委託
- 主な取組：
 - ・対象者の活動状況を把握するための実態調査の実施
 - ・対象者を集めた地域課題の解決に関する研修会等の開催
 - ・意欲のある組織に対しては他の支援制度を紹介
 - ・令和6年度以降に伴走支援を行うモデル地区を選定



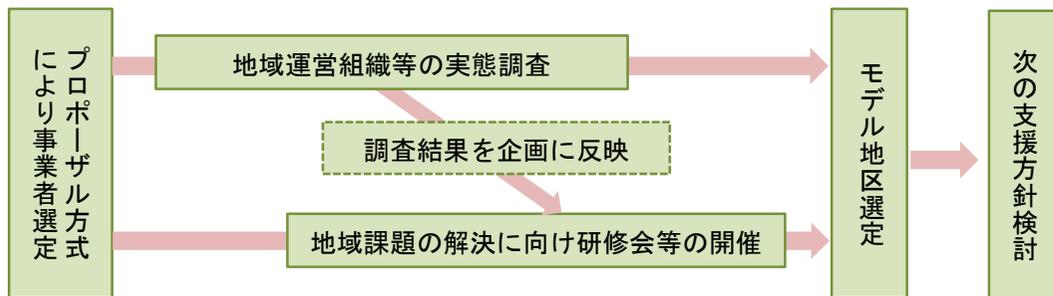
【令和6年度以降】

令和5年度に選定したモデル地区を対象として、地域の特性やニーズ等に応じた伴走支援を実施することで、課題解決型・協働型地域コミュニティへの転換を図り、他地域に横展開可能な優良事例を創出する。



事業スケジュール

【事業費】 3,000千円 (委託費 2,930千円 / 事務費 70千円)



取組の継続・発展へ

課題解決型・協働型地域コミュニティへの転換に向けた体制整備・土台づくり